

6・1 開発プロセス改革

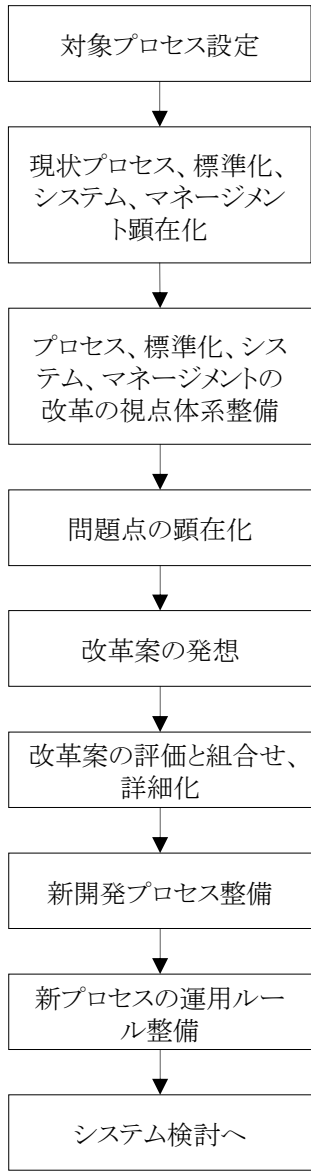
開発プロセス改革は、開発手順そのものの改革のみならず、標準化、システム化、マネージメントの四つの視点からの改革とその組合せで効果の上がる改革にしなければなりません。

プロセスの改革は、自由度の高い上流での十分な検討を行うフロントローディング、並行に活動して短期間で進めるコンカレント化、協業化等様々な改革視点を持つて見直すこととなります。

標準化はモノの標準化(モジュール、部品等)のみならず、技術の標準化、仕事の標準化、情報の標準化等を考える必要があります。

システムは標準化されたプロセスや情報をITを活用して革新的に変えることが重要になります。そしてこれらの全体を効果あるものにするには、組織のあり方、リーダーの権限等マネージメントの見直しこそが、改革に魂を入れることとなります。これら体系的な視点から、現状を見直し、新たな開発プロセスに作り変えていく活動を行うべきです。

展開ステップ



開発プロセス検討体系

